

今でも便利な

杉本隧道 (丹生隧道)

No.11



杉本と余呉町上丹生を結ぶ杉本隧道トンネルの幅は、車1台がやっと通れるほどです。長さは約300メートルあります。対向車があった場合どうするのだろうという不安も重なり、ドキドキしながら通り抜けます。昔、土倉鉱山から銅をより安全に早く運ぶために作られました。大正6年に着工し、大正8年に完成しました。滋賀県ではじめて掘られたトンネルです。トンネルの中は電気が少なくとても暗いです。今でも余呉町に行くには近道です。冬は積雪が多く除雪されないので通行できません。

《選んだ理由》

大昔の人が、少しでも安全に早く行くために、滋賀県で掘ってつくった最も古いといっている杉本隧道です。しかも今でも便利に使われているトンネルです。歴史的価値もある杉本隧道なので、これからも大切に使ってほしいと思ったので選びました。